

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括 令和 6年 3月

概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
その他	5
指 標	6~7
トピッ ク	8
インフォメーション	9

《業種別総括》

概況

令和6年3月

〔漁業〕

- 3月の漁獲量は、前年を81t上回り、漁獲金額は前年を6,700万円上回った。漁獲量では、底曳網漁、カニ漁が大幅に増加し、タラ・スケソウ漁、昆布、タコ漁が大幅に減少している。漁獲金額は、底曳網漁、カニ漁が増加し、タコ漁、昆布が減少している。えりも漁協では、オオズワイガニの大漁が続き、193t・1億円の水揚げがあり、えりも町全町民に1人1匹のズワイガニが無料配布された。

〔農業・軽種馬生産業〕

- 夏イチゴの新品種「すずりっか」（品種登録中）の本格的な栽培が、新年度から浦河、様似両町でスタートする。すずりっかは、規格外品が少なく、単価も高いことが魅力。
- 日高軽種馬農協は5月21日にJRA札幌競馬場で開催予定の北海道市場2歳馬トレーニングセルの日程を短縮すると発表した。申込取りまとめの結果100頭以下と小頭数になったため、19日事前下見日、20日公開調教、21日せりを、20日事前下見、21日午前公開調教、午後1時せり開始。

〔建設〕

- 町発注工事（新ひだか～広尾地区）の3月中発注額は6億8千万円で、前年を5億8千万円上回った。
- 日高管内における国・道・町発注公共工事の3月中請負金額（北海道建設業信用保証株の保証請負金額）は24億7,500万円で前年を3億9,800万円上回った。
- 3月の建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は、9件で、前年を7件上回った。

〔小売業・飲食業〕

- 浦河町が主催する「食べて応援！うらかわ特産食材フェア2024春」として15日から17日までの3日間、札幌市のホテルポールスター札幌1階レストラン（ダイニング&バー179）で、道内で最も早い時期に収穫される浦河町内産春レタスを使用したランチbuffetを提供した。

〔観光・その他〕

- 日高振興局は、馬産業における担い手不足解消に向けた取り組みとして、管内の馬産業関係者やゲーム「ウマ娘 プリティーダービー」を運営するCygames協力のもと馬の仕事の魅力を発信する動画を制作した。動画は「牧場ははじまりの場所～北海道・日高“馬の仕事”魅力発見～」のタイトルで、8分45秒。北海道公式YouTubeチャンネルで公開している。

〔雇用〕

- 3月の浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区、全道ともに前年を下回った。

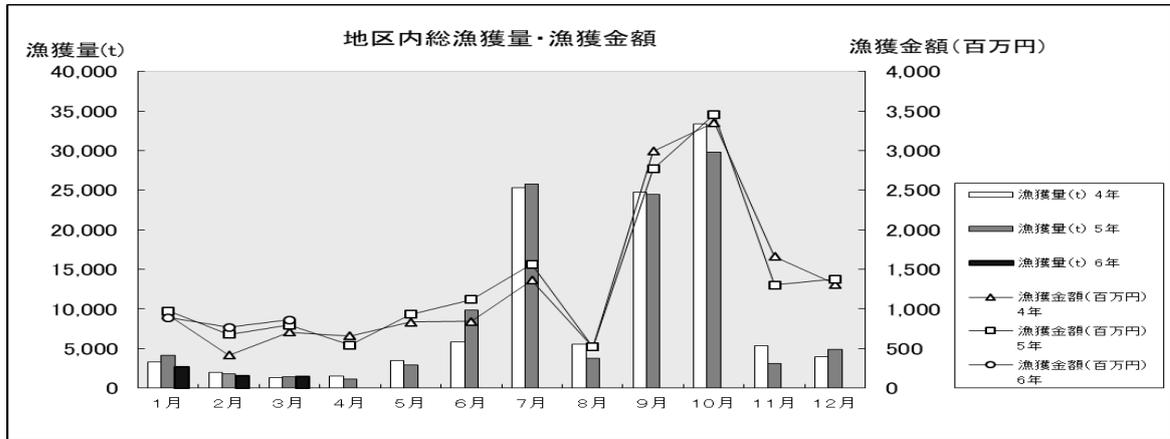
〔総括〕

- 建設業の月中請負金額（北海道建設業信用保証株の保証金額）は、前年を3億9,800万円上回り、町発注工事は前年を5億8,000万円上回った。漁業の漁獲量は、前年を81t上回り、漁獲金額は前年を6,700万円上回った。漁獲量では、底曳網漁、カニ漁が大幅に増加し、タラ・スケソウ漁、昆布が大幅に減少している。漁獲金額は、底曳網、カニ漁が増加し、タコ漁が減少している。えりも地区では、オオズワイガニの水揚げが193t・1億円と大漁が続いている。各地区の水産加工会社は、前浜の水揚げ少なく仕入価格も上昇し、原材料確保に苦慮している。飲食業は、歓送迎会等の宴会利用が増えたが、個人客の来店は少なく、食品関連の値上も続き、仕入価格の上昇等で利幅が縮小し、厳しい業況が続いている。軽種馬生産業は、分娩、新生子馬の管理に加えて種付けも始まり、繁殖シーズンの繁忙期を迎えている。個人消費は、就職、進学等での出費が多くなり、主力産業の漁業の低迷で活況が見られない地区もあり、食料品、燃料等の値上げが続き、消費を抑える動きが続き、消費者の購買意欲は低くなり、停滞感が漂っている。

漁業・水産加工業

【沿岸漁業】 カレイ、タコ、ホッキ、ツブ漁等。【沖合い漁業】 タラ・スケソウ、カニ、メヌケ漁等。

令和6年3月の総漁獲量 1,514トﾝ・総漁獲額 8億6,100万円(前年同月比81トﾝ増・6,700万円増)。



底曳網漁	672 t	・ 125百万円	(前年同期比	141 t 増	・ 45百万円増)
カレイ漁	17 t	・ 7百万円	(前年同月比	20 t 減	・ 9百万円減)
タコ漁	93 t	・ 86百万円	(前年同月比	38 t 減	・ 37百万円減)
ツブ漁	69 t	・ 32百万円	(前年同月比	21 t 減	・ 6百万円増)
ホッキ漁	38 t	・ 15百万円	(前年同月比	1 t 減	・ 増減なし)
タラ・スケソウ漁	20 t	・ 6百万円	(前年同月比	114 t 減	・ 9百万円減)
メヌケ漁	12 t	・ 29百万円	(前年同月比	5 t 減	・ 8百万円減)
キンキ漁	4 t	・ 7百万円	(前年同月比	1t減	・ 増減なし)
カニ漁	200 t	・ 113百万円	(前年同月比	185 t 増	・ 97百万円増)
昆 布	235 t	・ 392百万円	(前月同月比	84 t 減	・ 15百万円減)
その他	154 t	・ 49百万円	(前月同月比	39 t 増	・ 3百万円減)

※カニ漁：毛ガニ2 t・12百万円、オオズワイガニ193 t・100百万円他となっている。

- 浦河町と日高中央漁協は新年度、浦河港内でトラウトサーモン(ニジマス)の海面養殖試験を始める。道南や道東でも行われているが、日高管内では初めての取り組み。赤潮被害や海水温上昇で主力の秋サケなどの漁獲低迷が続く中、漁業者の収入を安定させる狙い。港内にいけすを設置して11月から2千匹を放流する予定で、成長度合いや採算性を検証し、事業化の可能性を探る。町と日高中央漁協でつくる町栽培漁業研究会が主体となる。町は新年度予算に幼魚や資材の購入費など2,500万円を計上した。同港の防波堤内側に直径14尺、深さ3尺の円筒形のいけすを設置。養殖業者から購入した重さ500g程度の幼魚2千匹を11月に放流し、同漁協組合員がエサを与えて2キロから2.5キロまで育てるのが目標。同研究会によると、トラウトサーモンは8～16度の低い水温を好むため、本格的な暑さが到来する前の来年6月に水揚げする予定。トラウトサーモンは回転ずしなどのネタとして人気がある。ノルウェーやチリを中心に外国産が大半を占める中、道産は引き合いが強い。町は数年間、試験養殖を続けたい考え。日高管内では主力の秋サケの記録的不漁が続いており、昨年の漁獲量は平成以降で最低の456トﾝ(前年比77.0%減)。2021年に発生した赤潮被害によるタコやウニなどの漁獲減も続く。22年度の漁獲高は28億2,100万円で、12年度の48億6,200万円と比べると約4割減った。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- 4月17日に開幕する道営ホッカイドウ競馬でデビューを目指す2歳馬の能力検査が14日、日高管内日高町の門別競馬場で始まった。初日は154頭が出走し、153頭が合格した。道営競馬を運営する道軽種馬振興公社が毎年3～10月に実施。初日は晴天の下、重馬場の800メートルのコースを5、6頭ずつ走らせ、57秒の制限時間内でゴールできるか、ゲートからの発走や真っすぐ走れるかどうかなど、デビューできる力があるかを確かめた。能力検査は10月21日まで計21回行われる予定。道営競馬開幕前は毎週木曜に実施し、一般も見学できる。開幕後は4月23日～5月21日は毎週、月曜か火曜、6月4日以降は隔週で月曜か火曜に行く。今年の道営競馬は11月7日までの84日間で昨年より2日多い。

〔農業〕

- 夏イチゴの新品種「すずりっか」（品種登録中）の本格的な栽培が、新年度から浦河、様似両町でスタートする。現行品種「すずあかね」の後継として試験栽培を続けてきたすずりっかは、規格外品が少なく、単価も高いことが魅力。両町は普及を後押しするため苗の購入費の半額を補助する方針。すずあかねの生産量は、両町合わせると年間200トほどと国内最大規模だが、本格栽培開始から10年以上がたち、ライバル品種や産地が増えてきたため、新品種への交代が必要になっていた。まず浦河町と農薬メーカー「ホクサン」（北広島）が、2020年から町営ビニールハウスで試験栽培を始めた。その結果、すずあかねに比べて日照不足で色つかない現象がほとんどなく、規格外品が少ないことや、日持ちも優れていることが分かり、本年度まで両町で試験栽培の規模を広げてきた。昨年の1キロ当たりの平均単価は、すずあかねより約300円高かった。ひだか東農協などによると、本年度のすずりっか栽培農家は両町で計6戸、1万2千株だったのに対し、新年度は浦河6戸、様似9戸の計15戸で10万株以上になる予定。作付面積も2.2倍と、すずあかねを含めた夏イチゴ全体の約4割を占めるといふ。すずりっかの普及を後押しするため、両町は農家に苗代の半額を補助する方針で、いずれは全量をすずりっかに切り替えてもらう考え。

〔花き栽培〕

- 3月の花き出荷実績は、20万本、金額2,143万円（前年12万本、1,293万円）。

建設業

〔公共工事〕

- 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額（北海道建設業信用保証株式の保証請負金額）は、2億7,500万円で、前年同月比3億9,800万円増加した。

〔町発注工事・建築確認申請〕（令和6年3月）

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	0	0	0	0	0	0	0	0	7
浦 河 町	1	0	0	1	53	0	0	53	0
様 似 町	10	0	1	11	495	0	25	520	0
えりも町	1	1	0	2	56	6	0	62	1
広 尾 町	0	0	2	2	0	0	45	45	1
計	12	1	3	16	604	6	70	680	9

- 町発注工事（新ひだか～広尾地区）は6億8,000万円となった。（前年同月1億円）
工事発注状況をみると、前年同月比では、件数は11件上回り、金額は5億8,000万円上回った。
- 3月中受付の建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は9件で、前年を7件上回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が494ト(前年525ト)で前年比5.9%の減少。
出荷金額は1,076万円(同1,115万円)で前年比3.5%の減少。

〔製 材〕

- ・建材(様似地区)3月の受注は前年並みとなった。プレカット材は受注なく生産を停止している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・野菜は、道内産の、ニンジン、ゴボウ、ニラ、ジャガイモ、長ネギ等、他は、本州産となっている。果物は、本州産のリンゴ、イチゴ等が出荷されている。

〔小売業・飲食業〕

- ・浦河町の特産品や特産品を扱う店を広く知ってもらう「町SDGsいいもの市」が、町まちなか元気ステーションで開かれた。高校生らが発案したイベントで、予想を上回る人が訪れ、用意した地元産食材を使った食品は1時間ほどでほぼ完売した。町が昨年8月から5回開いたSDGsワーキンググループの会合で開催を決めた。同グループは、町がSDGs施策を進めるに当たって、地域の課題を整理し、イベントなどの事業化を検討する目的で設置された。公募の町民11人と浦河高生5人が参加した。町の課題を洗い出す中で「若者が集まる場所が少ない」「交通が不便」などの声が出されたほか「特産品の販売場所が分かりづらい」との意見もあった。これらを踏まえ、「持続可能なまちづくり」に向けて、地元の店を知るきっかけにしてみようという発案された。いいもの市は、3日に行われ、町内の商店やレストランが手がける特産の夏イチゴを使った菓子類や冷凍ハンバーグ、サンドイッチなどが並び、高校生らが接客と販売を担当した。開店と同時に行列ができ、人気商品は15分ほどで売り切れた。

〔観光・その他〕

- ・浦河町中心市街地活性化対策協議会と浦河町大通商店街協同組合、浦河神社共催の第2回「うらかわひなまつり」が2日、浦河神社で開かれ、本殿に続く33段の階段に約300体のひな人形を飾った。強風が吹くなど荒天の中、ひな人形を一目見ようと町内外から延べ1,050人が訪れ写真撮影などでにぎわった。神社の階段にひな人形を飾る催しは道内でも珍しい。この日は、101段約700体の設置を予定していたが、悪天候のため33段約300体にとどまったが、多くの来場者が圧巻の風景にしきりに写真撮影をしていた。また、本殿では節句祭が行われ約60人が入場。酒井俊宮司が祝詞を捧げ来場者のお祓いをした後、巫女の舞が披露された。普段見ることのできない優雅な舞に盛んにシャッターを切った。玉串奉奠では来場者を代表して浦河町中心市街地活性化対策協議会の上埜友介会長が玉串を捧げ、町民が幸せな1年となるよう祈願した。境内には飲食店の出店のほか、小学生限定で先着250人に甘酒と雛あられのプレゼントもあり、大人から子どもまで多くの人がひなまつりを楽しんだ。
- ・競走馬の産地、日高地区。実在の馬を擬人化したキャラクターを育成し、レース勝利を目指すゲーム「ウマ娘 プリティーダービー」のご当地缶バッジが観光誘致に一役買っている。ゲーム人気に着目した日高信用金庫が企画。日本ダービーを制した名馬「ウイニングチケット」の名を冠するキャラクターを描いた2種類を製作し、実際に引退後に余生を送った地元浦河町の観光施設など2カ所で2023年7月から常時販売している。これまでに予想を大きく上回る計2,400個が売れ、購入者の約6割が町内で観光や宿泊をしている。今後は新作も検討している。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)、負債総額ゼロ、(同ゼロ)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、0件(前年同月1件)、負債総額ゼロ(同2,200万円)。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は28件(前年同月33件)、負債総額は33億2,300万円(同37億7,500万円)、倒産件数は前月比10件増加、前年比5件の減少となった。

〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は906件(前年同月809件)、負債総額は1,422億5,200万円(同1,474億3,400万円)。
倒産件数は前月比194件増加、前年比で97件の増加となった。
(東京商エリサーチ)

〔雇 用〕

- ・ 3月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.42倍、前年比0.18ポイント下降、前月比0.17ポイント下降した。有効求人数は922人で前年比110人の減少、前月比147人の減少となった。有効求職者数は648人で前年比2人の増加、前月比で23人の減少となった。全道の月間有効求人倍率は0.97倍で、前年比0.08ポイント下降、前月比0.03ポイントの下降となった。

その他

管内生産馬 中央競馬重賞レース勝馬

3 / 2	第19回 オーシャンステークス トウシンマカオ 号	(新冠町 服部牧場 殿生産)	(GⅢ)
3 / 2	第31回 チューリップ賞 スウィープフィート 号	(新冠町 聖心台牧場 殿生産)	(GⅡ)
3 / 3	第61回 弥生賞 コスモキュランダ 号	(新冠町 ビッグレッドファーム 殿生産)	(GⅡ)
3 / 9	第42回 中山牝馬ステークス コンクシェル 号	(新冠町 株ノースヒルズ 殿生産)	(GⅢ)
3 / 9	第26回 阪神スプリングジャンプ マイネルグロン 号	(新冠町 ビッグレッドファーム 殿生産)	(J・GⅡ)
3 / 17	第72回 阪神大賞典 テーオーロイヤル 号	(浦河町 三嶋牧場 殿生産)	(GⅡ)
3 / 23	第71回 毎日杯 メイショウタハシレ 号	(浦河町 三嶋牧場 殿生産)	(GⅢ)
3 / 24	第31回 マーチステークス ヴァルツアーシャル 号	(浦河町 梅田牧場 殿生産)	(GⅢ)

(注) 調査区域：浦河地区、新冠町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (令和6年3月末現在) (単位:人)

町 村 名	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世 帯 数	前年同月比	前月比
平 取 町	4,460	-93	-61	2,385	-14	-28
日 高 町	11,011	319	-78	6,218	370	-25
新 冠 町	5,106	-83	-29	2,817	10	5
新ひだか町	20,304	-387	-241	11,257	-53	-79
浦 河 町	11,246	-318	-155	6,554	-100	-63
様 似 町	3,837	-112	-30	2,060	-21	-15
え り も 町	4,087	-139	-81	1,976	-55	-39
日高地区合計	60,051	-813	-675	33,267	137	-244
広 尾 町	5,914	-158	-70	3,116	-60	-36
大 樹 町	5,273	-129	-45	2,784	-27	-17
日高・十勝地区合計	71,238	-1,100	-790	39,167	50	-297
札 幌 市	1,953,592	-3,699	-1,304	1,106,405	7,036	2,241
江 別 市	118,136	-646	-379	59,457	221	-130
石 狩 市	57,480	-316	-98	28,643	164	38
北 広 島 市	56,758	-408	-98	28,367	168	65
恵 庭 市	70,023	-46	-271	35,488	481	-8
千 歳 市	97,173	208	-611	51,955	665	-152
石狩地区合計	2,353,162	-4,907	-2,761	1,310,315	8,735	2,054
苫 小 牧 市	166,095	-1,408	-496	91,065	219	87
厚 真 町	4,255	-100	-27	2,097	-28	-4
む か わ 町	7,287	-122	-24	4,009	-11	15
胆振地区合計	177,637	-1,630	-547	97,171	180	98
営業区域合計	2,602,037	-7,637	-4,098	1,446,653	8,965	1,855

注:日高町の人口数に、令和6年1月より外国人登録者数が含まれております。

(資料出所:各市町村)

2 労働需給状況(令和6年3月)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前月比	
月間有効求人数	922	86,768	-110	-3,589	-147	3,790
月間有効求職者数	648	89,654	2	3,561	-23	6,913
月間有効求人倍率	1.42	0.97	-0.18	-0.08	-0.17	-0.03

(資料出所:北海道労働局)

3 企業倒産状況(令和6年3月)

(単位:件、百万円)

	件 数	金 額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	0	0	-1	-22		
うち新冠町~えりも町	0	0	0	0		
北 海 道	28	3,323	-5	-452		
全 国	906	142,252	97	-5,182		

(資料出所:東京商工リサーチ)

4 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(令和6年3月末)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
185,773	5.39	3.43	62,862	0.48	3.19

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

5 町発注工事 (令和6年3月)

(単位：百万円)

	3月		累 計		前年同月		前年同月累計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
新ひだか町	0	0	103	2,651	4	69	80	1,955
浦 河 町	1	53	80	4,253	0	0	83	1,070
様 似 町	11	520	48	1,006	0	0	33	1,507
えりも町	2	62	41	622	1	31	49	497
小 計	14	635	272	8,532	5	100	245	5,029
広 尾 町	2	45	54	631	0	0	53	526
総 合 計	16	680	326	9,163	5	100	298	5,555

(資料出所：各町)

6 建築確認申請 (令和6年3月)

	3月	累 計	前年同月	前年累計
	件 数	件 数	件 数	件 数
新ひだか町	7	25	1	25
浦 河 町	0	11	0	19
様 似 町	0	4	1	7
えりも町	1	4	0	3
小 計	8	44	2	54
広 尾 町	1	11	0	12
総 合 計	9	55	2	66

(資料出所：各町)

7 気象情報(札幌管区气象台発表)

令和6年3月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1991～2020年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したもの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	0.5	70.5	211.7	-0.4	144.5	109.0	
広 尾	-0.3	146.5	214.7	-0.4	154.0	115.4	

(資料出所: 国土交通省・気象庁)

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくために、農業、林業、水産業、商工業など幅広い分野で、日高のすばらしさを紹介しています。
 今月は、食振興の取組について紹介します。

『北のハイグレード食品2024』 日高管内2品選定！！

道産の加工食品の中から食の専門家が厳選する『北のハイグレード食品2024』に日高管内から株式会社 MIURAYA 様の『生搾リアロニア』と株式会社 MOVE 様の『無添加ロースハムスライス』の2品が選定されました！！

生搾リアロニア	無添加ロースハムスライス
 <p>飲むだけの朝活。 「生搾リアロニア」 北海道産アロニア果汁100%</p> <p>ポリフェノール含有量が高く、生では渋くて食べにくいアロニアを、独自の加工方法で渋みを和らげフルーティな飲み口に仕上げた無添加のアロニアドリンク。体によく味もいと評判。</p>	 <p>北海道産の豚肉本来の旨みを活かすため、発色剤・保存料などの添加物を加えず、塩や香辛料だけで仕上げたロースハム。ラベルは平取町・二風谷アイヌをモチーフにしています。</p>

北海道どさんこプラザ 『テスト販売』『マーケティングサポート催事』のご案内！

「北海道どさんこプラザ」は、販路拡大・商品開発などに取り組む道内企業の方々に応援するための北海道の公式アンテナショップです。

『テスト販売』は、新商品を3カ月間販売し（売上が好調の場合はさらに3ヶ月継続・上位商品は定番商品として引き続き販売）、その過程で得られた情報をマーケティング活動に役立てていただく制度となっており、『マーケティングサポート催事』は、北海道どさんこプラザ店舗の催事スペースを利用して、道内の企業等が道産品の展示紹介、観光情報の紹介及び市場調査等を実施できる制度となっております。

これらの取組にご興味のある方は、下記の連絡先にご連絡ください。

日高振興局 商工労働観光課
 TEL: 0146-22-9282 (直通)
 FAX: 0146-22-7517
 Email: hidaka.shoko10@pref.hokkaido.lg.jp

ウマ娘 プリティーダービー ナカヤマフェスタ オグリキャップ タニノギムレット コラボ缶バッジ同時発売のお知らせ

うらかわ優駿の里振興株、株優駿、VERSAILLES STABLE株の3社は、株Cygamesの協力のもと、『ウマ娘プリティーダービー』のコラボ缶バッジを、2024年4月29日（月）より販売いたします。

うらかわ優駿の里振興株はナカヤマフェスタを浦河町のうらかわ優駿ビレッジアエルと浦河観光協会
で、株優駿はオグリキャップを新冠町の優駿記念館で、VERSAILLES STABLE株はタニノギムレットを日高町のYogiboヴェルサイユリゾートファームで、それぞれ販売いたします。

（当商品の商用利用や転売行為、オークションサイト等での出品・販売はおやめください。）

ウマ娘 プリティーダービー コラボ缶バッジ（サークル・ラウンドスクエア 全6種）



発売日時 2024年4月29日（月）各施設の営業時間は下記QRコード等でご確認ください。※予約・取り置きの対応はいたしません。

販売場所 各施設の住所は下記QRコード等でご確認ください。

価格（税込） 各種770円

サイズ サークル：直径76mm ラウンドスクエア：51mm×77mm

購入制限 各種、おひとり様5点までとさせていただきます。

うらかわ優駿ビレッジアエル



株優駿



Yogiboヴェルサイユリゾートファーム





ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通2丁目1番地2(仮店舗)	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北4条西5丁目1-4 大樹生命札幌共同ビル4階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」のATMが設置されております。

土曜日 ATM 稼働店：本店(仮店舗)・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店：本店(仮店舗)・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

日高德洲会病院内 ATM 日高郡新ひだか町静内こうせい町

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00 土曜 9:00~17:00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。

※ハンドセット付 ATM：プッシュボタン付受話器から、音声ガイダンスにより操作手順をご案内する ATM です。



〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

